「第18回TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ」決勝大会

2年ぶり 決勝開催

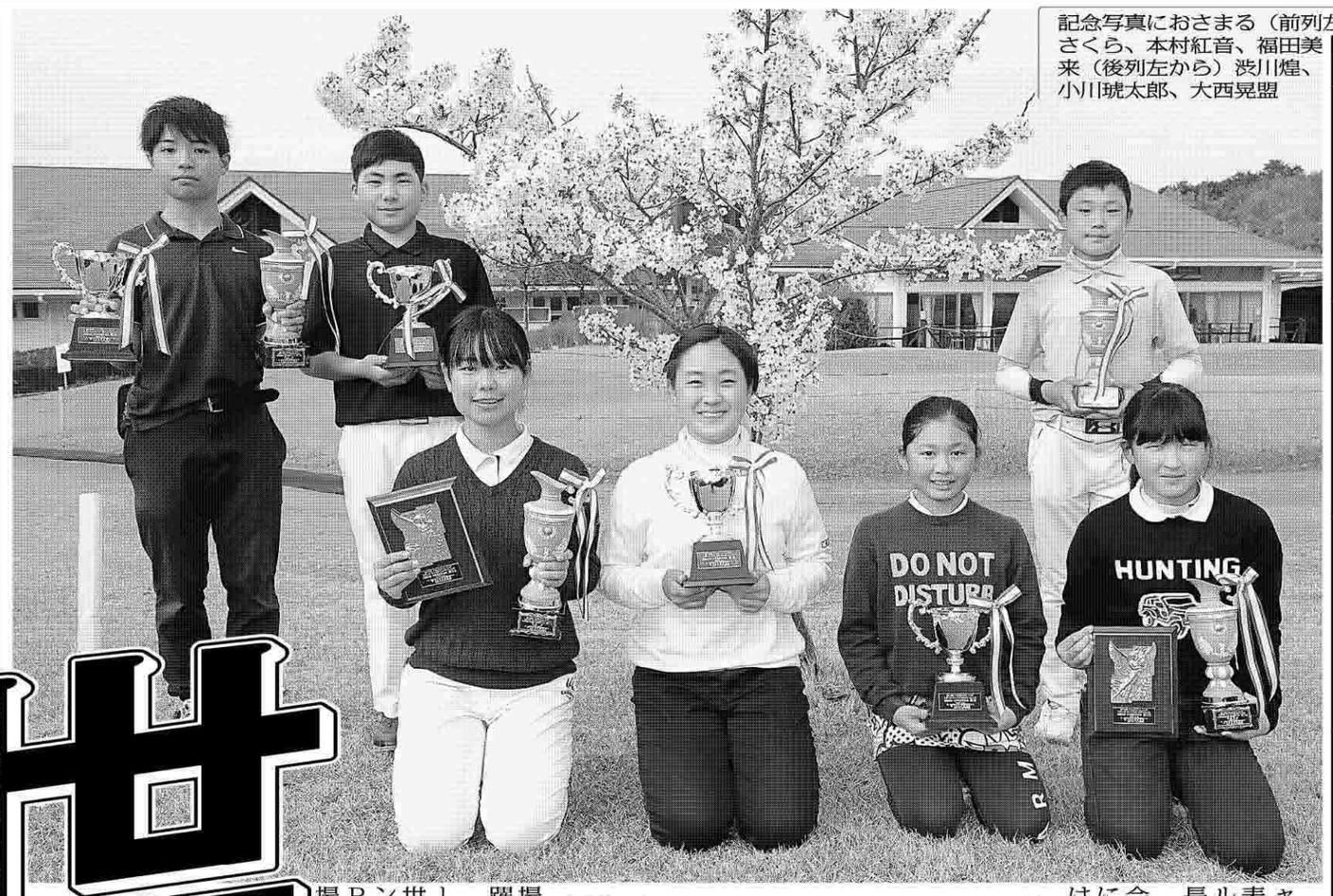
ゴルフ用品総合メーカーのつるや株式会社がゴルフ界発展のために支援する「第18回TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ」の決勝大会が4月2日、兵庫県のつるやCC西宮北CCで行われた。予選4大会を含む総合ポイント1位も確定。中学男子は渋川煌が74で回り優勝し、総合1位も獲得した。女子は鳥居さくらがV。小学男子は小川琥太郎、小学女子は本村紅音が制した。年間総合ポイント1位は中学女子が赤松渚、小学男子は大西晃盟、小学女子は福田美来だった。

▽主催 スポーツニッポン新聞社
▽後援 関西ゴルフ連盟 関西高等学校・中学校ゴルフ連盟 関西ゴルフ練習場連盟
▽協賛 つるや株式会社

◇令和3年度の大会日程◇

今年度は来月開幕

	開催日	会場
予選	5月5日(水)	宝塚クラシックGC（兵庫県宝塚市）
予選	7月26日(月)	〃
予選	8月3日(火)	〃
予選	10月3日(日)	つるやCC西宮北（兵庫県西宮市）
予選	12月27日(月)	〃
決勝	令和4年4月5日(火)	〃



記念写真におさまる（前列左から）赤松渚、鳥居さくら、本村紅音、福田美来（後列左から）渋川煌、小川琥太郎、大西晃盟

狙え 全国 そして 世界

松山、渋野に続くぞ

着実にレベルアップ 今回も有望株が続々

2年ぶりに行われた決勝大会。ソーシャルディスタンスを保ちながら行われた表彰式では、晴れやかな顔のジュニアゴルファーがつるやや株式会社の西村理作社長から優勝カップを受け取った。

若年化の進むゴルフ界において、今大会はその先駆けともいえる。2003年に中学生の大会として創設。17年度から は小学生にも門戸を広げた。18年度から参加が可能となった小学4年の本村紅音が20年度の決勝大会を制するなど、同社のまいた種は確実に育っている。

さらに特筆すべきは、レベルの高さだろう。小学女子の総合ポイント1位だった福田美来は全国小学生選手権春季大会で5位。わずか2ポイント差で2位だった吉川采香は同大会を制した。男子も、総合ポイント1位の大西晃盟が全国大会3位。決勝大会を制した小川琥太郎も全国では7位と奮闘した。真剣勝負の場を提供し続けてきた大会のポリシーが躍進の一助になったといえるだろう。

13年賞金女王の森田理香子、今季ツアー2勝目を挙げた岡山絵里、ミレニアム世代の旗手、安田祐香らそうそうたるメンバーが育ったTSURUYA CUP。これからも未来のスターが羽ばたく場となりそうだ。

◇令和2年度総合ポイント上位者成績◇

順位	氏名	学校名	学年	合計
<中学男子の部>				
①渋川	煌	高司	①	212
②東	到矢	東海大付大阪仰星	②	200
②進藤	太雅	鷹取	②	200
④平松孝太郎		市岡	②	190
⑤大西	翔駈	平田	①	187
⑥松並	将輝	門真五	②	182
⑦角江	陸翔	枚方三	①	175
⑧亀井	幹大	吹田五	②	148
⑨福原	渡夢	甲良	②	147
⑩古瀬雄太朗		アサンプション国際	①	141
⑪福田	佑樹	甲南	①	131
⑫佐々幸史朗		北神戸	①	126
⑫波部俊一朗		瑞光	②	126
⑭長友深太郎		春木	②	123
⑮今村	吏桜	王寺	②	120
<中学女子の部>				
①赤松	渚	箕島	③	214
②鳥居さくら		港島学園	②	194
③菊田	ひな	志度	①	192
④大西	穂佳	兵庫教育大付	①	185
⑤中嶋	月葉	宝梅	①	175
⑥丹羽	櫻	狭間	②	171
⑦天羽	さくら	泉ヶ丘東	③	153
⑧福田	めい	岩出	②	148
⑨辻本	莉音	蒲生	①	147
⑩北川紗玖楽		関西大	②	143
⑪松井	梨緒	寝屋川六	②	140
⑫村田	歩香	小津	③	139
⑬松本	來海	吉備	①	134
⑭三井	優奈	吹田三	②	133
⑮森下	芽彩	日新	②	129
<小学男子の部>				
①大西	晃盟	兵庫教育大付	⑥	113
②木村	昊	鹿児島ウンドーフォレスト	⑤	105
③山田	龍之介	立花西	⑥	97
④前田	哲宏	関西国際学園	④	96
⑤石口	真樹	大正	⑤	91
⑥宮田	悠平	山田二	⑥	86
⑦森下	雅頌	甲南	⑤	79
⑧小川琥太郎		交北	⑥	72
⑨森崎佑之介		平野西	⑤	67
⑩岡村	昂汰	峰ヶ相	⑥	65
⑪道上	嵩琉	渦ヶ森	⑤	62
⑫塩田	星	梅小路	⑤	61
⑬権藤	大樹	井吹西	⑥	57
⑭池田	優斗	十三	⑥	52
⑮佐藤	日向	出部	⑥	51
<小学女子の部>				
①福田	美来	天満南	⑤	117
②吉川	采香	野里	⑥	115
③赤松	美波	港	⑥	109
④西本	世蘭	豊川南	⑥	73
⑤後藤	あい	甲南	⑥	72
⑤佐藤	涼音	中田筋	⑤	72
⑦松本	陽愛	田殿	⑥	67
⑧本村	紅音	小浜	④	65
⑨梅本	真帆	麻生津	⑥	64
⑩長岡	真穂	東岡田	⑥	63
⑪杉本	奈央	苅田	⑤	60
⑫岩永	杏奈	塚口	⑥	59
⑬川野	結奈	浜山	⑥	57
⑭杉田	琉羽	七条三	⑥	55
⑮佐々	心美	美濃山	⑥	50
⑮花岡	千陽	香呂	⑥	50

◇TSURUYA CUPスポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ 決勝大会◇

順位	氏名	学校名	学年	合計	O	I
<中学男子の部>						
①渋川	煌	高司	①	74	(36	38)
②松並	将輝	門真五	②	76	(37	39)
③亀井	幹大	吹田五	②	80	(39	41)
④進藤	太雅	鷹取	②	80	(36	44)
⑤波部俊一朗		瑞光	②	81	(43	38)
⑥赤松	成眞	上富田	②	82	(37	45)
⑦平松孝太郎		市岡	②	83	(43	40)
⑧東	到矢	東海大付大阪仰星	②	83	(40	43)
⑨大西	翔駈	平田	①	84	(42	42)
⑩今村	吏桜	王寺	②	85	(43	42)
⑪山内	祐輝	甲南	①	86	(43	43)
⑫福原	佑樹	甲南	①	86	(37	49)
⑬小竹	遼河	堀江	①	87	(44	43)
⑭山下	倖輝	上ヶ原	①	89	(47	42)
⑮角江	陸翔	枚方三	①	89	(46	43)
⑯佐々幸史朗		北神戸	①	89	(43	46)
⑰角野	隆輔	湖西	③	90	(46	44)
⑱古瀬雄太朗		アサンプション国際	①	91	(47	44)
⑲中井	健翔	近大付	③	92	(47	45)
⑳大鳥琥太郎		城陽	②	93	(45	48)
㉑野口	剣杜	宝塚さくら学園	②	104	(51	53)
<中学女子の部>						
①鳥居さくら		港島学園	②	72	(36	36)
②天羽	さくら	泉ヶ丘東	③	74	(37	37)
③赤松	渚	箕島	③	76	(37	39)
④三井	優奈	吹田三	②	78	(38	40)
⑤松井	梨緒	寝屋川六	②	78	(38	41)
⑥北川紗玖楽		関西大	②	79	(39	40)
⑦辻本	莉音	蒲生	①	79	(40	39)
⑧村田	歩香	小津	③	80	(39	41)
⑨前田	羚菜	道明寺	③	81	(37	44)
⑩菊田	ひな	志度	①	82	(39	43)
⑪森下	芽彩	日新	②	82	(44	38)
⑫大谷祐希子		阪南	③	83	(39	44)
⑬細畑	七々	平野	③	83	(41	42)
⑭山田	萌香	武庫東	③	83	(42	41)
⑮福田	めい	岩出	②	84	(41	43)
⑯丹羽	櫻	狭間	②	84	(44	40)
⑰加藤	祐子	久世	①	84	(45	39)
⑱大西	穂佳	兵庫教育大付	①	85	(41	44)
⑲倉爪	香衣	カナディアンアカデミー	①	87	(45	42)
⑳長岡	優稀	豊中十七	①	88	(39	49)
㉑中尾	夢彩	氷丘	①	88	(43	45)
㉒中嶋	月葉	宝梅	①	88	(44	44)
㉓伊藤	亜衣	久宝寺	③	89	(43	46)
㉔藤原	奈々	本山	①	90	(40	50)
㉕中西	彩晴	近大付	③	92	(44	48)
<小学男子の部>						
①小川琥太郎		交北	⑥	67	(35	32)
②道上	嵩琉	渦ヶ森	⑤	70	(36	34)
③山田	龍之介	立花西	⑥	74	(38	36)
④川口	晃佑	金城	⑥	77	(40	37)
⑤前田	哲宏	関西国際学園	④	78	(40	38)
⑥木村	昊	鹿児島ウンドーフォレスト	⑤	79	(39	40)
⑦塩田	星	梅小路	⑤	79	(37	42)
⑧宮田	悠平	山田二	⑥	80	(40	40)
⑨森下	雅頌	甲南	⑤	84	(43	41)
⑩大西	晃盟	兵庫教育大付	⑥	86	(46	40)
⑪佐藤	日向	出部	⑥	86	(43	43)
⑫田中	希來	帝塚山学院	④	92	(47	45)
⑬池田	優斗	十三	⑥	99	(51	48)
⑭権藤	大樹	井吹西	⑥	106	(54	52)
<小学女子の部>						
①本村	紅音	小浜	④	71	(35	36)
②赤松	美波	港	⑥	73	(36	37)
③福田	美来	天満南	⑤	73	(38	35)
④吉川	采香	野里	⑥	75	(37	38)
⑤佐々	心美	美濃山	⑥	78	(38	40)
⑥杉本	奈央	苅田	⑤	83	(42	41)
⑦南田	りいな	四條畷学園	⑥	83	(43	42)
⑧中島	のの愛	五個荘	⑥	88	(44	44)
⑨梅本	真帆	麻生津	⑥	96	(54	42)

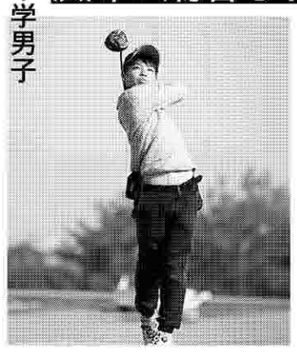
※同スコアはマッチング・スコアカード方式により順位を決定

「メンタル」「パワー」「技術」…さらに磨いて

つるや株式会社の西村理作代表取締役社長（前列中央）と写真におさまる表彰選手

渋川V、総合も1位

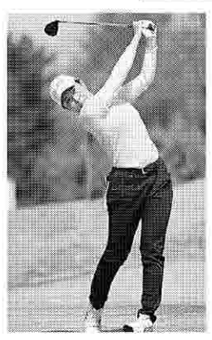
中学男子



〈中学男子優勝&総合ポイント1位〉負けず嫌いの渋川がW栄冠を手にした。決勝大会はダブルボギーを叩きながらも粘ってV。常々父から言われている「メンタルが悪いのは良くないぞ」という教えを守った。ゴルフを始めたのは小学4年からだが、小学6年で総合ポイント2位を獲得。急成長のホープは「負けるのが嫌いです。びびらずにプレーして、全国大会でも（年上の）中3を倒して勝ちたい」と飛躍を誓った。

精神力を鍛錬 粘って決めた

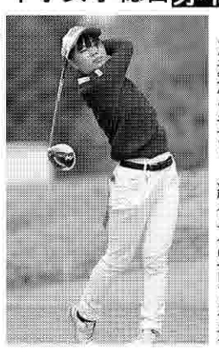
中学女子 鳥居がV



〈中学女子優勝〉渋野に匹敵する強気パットで鳥居が頂点に立った。OBを打った12番で10メートルをねじ込みナイスボギーとするなど、「狙いをしっかり決めて打った」パッティングが功を奏した。渋野日向子を育てた青木翔コーチの下で練習に励み、1Wの飛距離は1年で20ヤードアップの250ヤード。スケールの大きい有望株は「今年の夏は全国大会でも勝てるようにしたい」と高みを見据えた。

まるでシブコ 強気のパット

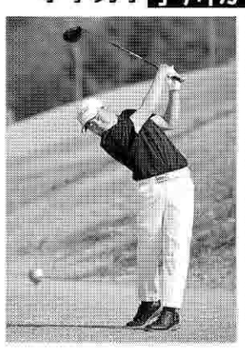
中学女子総合 赤松1位



〈中学女子総合ポイント1位〉小学6年時にも総合ポイント1位となった赤松が再び、総合力の高さを示した。「出るからには総合ポイント1位を獲りたいと思っていた」と12月大会で優勝、決勝大会でも3位に食い込み有言実行。毎日、自宅の庭で練習しているアプローチでスコアメークした。目標は「スイングがめちゃくちゃ好き」という原英莉花。憧れの人に近づくべく、鍛錬を続ける。

憧れは原英莉花 「寄せ」猛練習

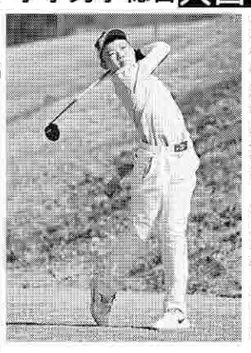
小学男子 小川がV



〈小学男子優勝〉小川が驚異のスコアをマークして圧勝した。前半4番でダブルボギーを叩くも、カムバック。後半は5バーディーも奪い、2位に3打差つけた。「アプローチも良かったし、パットもよく入った。完璧だった」と67のスコアに満足感を漂わせた。目標だった3月下旬の全国小学生春季大会は7位。悔しさを晴らす優勝を手土産に、今度は中学の舞台で活躍する。

後半5バーディー

小学男子総合 大西1位



〈小学男子総合ポイント1位〉全国小学生春季大会3位の大西が目標の〝総合V〟を果たした。この1年で1Wの飛距離が20ヤードほど伸び、240ヤードに。距離感を合わせるのに苦労したというが、10月大会、12月大会で優勝。決勝大会では思うようなプレーができず反省も、見事逃げ切った。「大きい試合で優勝したい。この試合でも、またポイント1位を獲りたい」と〝総合連覇〟を誓った。

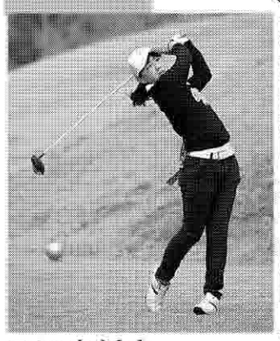
伸びたぞ!! 飛距離

小学女子 本村がV

〈小学女子優勝〉アンダーパーを出した小学4年の本村が栄冠を手にし、「優勝を狙っていたのでうれしい」と喜んだ。小学1年でゴルフを始め、自宅では約3メートルのパットを300球ほど練習するのが日課。小技を磨き、2月の日本ジュニアゴルフ協会主催の石川遼カップも制した。「全国大会でもいいスコアを出したいし、出る大会は全部優勝したい」と大きな目標を口にした。

毎日300パット

小学女子総合 福田1位



〈小学女子総合ポイント1位〉7月大会と10月大会を制した福田が地力の高さを証明した。「2回優勝したので、ちょっと狙おうかなと思って頑張った」。決勝大会も2打差3位。全国大会でも5位に入るなど、実力は折り紙付き。「全てがうまいし、ずっと安定しているところを見習いたい」という古江彩佳を目標に、これからもスキのないゴルフを披露する。

決勝も3位に